

【本日】

*本日は婦人会例会があります。良き学びの時に致しましょう。

【報告】

*献金報告 月定献金 (内田牧師)

2月8日の礼拝献金は、13,000円でした。

【予告】

2月 18日 (水) 灰の水曜日 レント 内田牧師：青森眼科検診
19日 (木) 聖書研究祈祷会 「ペトロの手紙Ⅱに聴く」(遠藤勝信) を読む
26回目「しみや傷のない者として」そのⅡ (Ⅱペトロ 3章14~15節)
20日 (金) 友の会 10~14時
22日 (日) 主日礼拝

【先週の礼拝・祈祷会報告】

集会名	月日	計
主日礼拝	2月1日	13
教会学校	2月1日	2
聖書研究祈祷会	2月5日	3

礼拝出席者の内訳 (信徒：7, 他教会：3, 求道者：0, 他：0, 子供：2, 牧師：1)

【次週の礼拝予告】

2月 22日 (日) 受難節第1主日
〔司式〕 高橋みち子姉〔奏楽〕 中村筍子姉〔献金・受付〕 笹森修一兄
〔聖書〕 マタイによる福音書5章27~30節
〔説教〕 「心を神様に向ける」 内田光生牧師
〔詩編〕 詩編83編1~5節
〔讃美歌〕 18、294「ひとよ、汝が罪の」、504「主よ、み手もて」、88

2026年2月15日(日)降誕節第8主日(典礼色:白)

週報

第46号



2025年度年間主題聖句

「靈もまた同じように、弱い私たちを助けてくださいます。私たちはどう祈るべきかを知りませんが、靈自らが、言葉に表せない呻きをもって執り成してくださるからです。」

(ローマの信徒への手紙8章26節)

2月 祈りと奉仕の課題

- *信仰を言葉と行いで告白する
- *一人暮らしの方、求道者、教会と関係のある方を覚えて
- *平和の実現
- *信徒のご家族が礼拝に招かれますように
- *新来者が与えられますように
- *地区・教区・全国の教会のために
- *東日本大震災・福島原発事故被災者と被災教会のために
- *教会員の健康が守られますように

第7期奥羽教区長期宣教基本方針 (2024~2033年)

主題「主と共に沖へ漕ぎ出そう」

聖句「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい」(ルカ5:4)

創立 1912年4月1日 (114年目)

たなぶ
日本基督教団田名部教会

【礼拝・集会】

礼 拝 每週日曜日午前10時30分
祈 拝 会 每週木曜日午前10時30分
教 会 学 校 每週日曜日午前 9時
連絡先

〒035-0072 青森県むつ市金谷1丁目17-24

電 話: 0175-22-2903 FAX: 0175-22-2947

牧 師 内田 光生

携帯 090-2568-8577 メール: umitsuo@gmail.com

2026年2月15日 降誕節第8主日

礼 拝 順 序

司式：笛森修一兄
奏楽：中村笄子姉

前 奏
招きの詞
※讃 美 歌
※交説詩編
※主の祈り
祈 拝
※讃 美 歌
聖 書

(黙 祷)
詩編 100 編 (このページの下に掲載されています)
18 番「心を高くあげよ」
詩 82 編 1~8 節
(右のページに掲載されています)
司式者
395 番「建ちては崩るる」
マタイによる福音書 5 章 21~26 節
聖書協会共同訳新約聖書 p. 7
「和解のすすめ」 内田光生牧師

説 教
祈 拝
※讃 美 歌
信仰告白
献 金
※讃 美 歌
※祝祷・派遣
後 奏
報 告
①年間主題聖句暗唱
②讃美歌練習 294 「ひとよ、汝が罪の」
③礼拝に来られない方を覚えての祈り
④週報にそって

み言葉を聴く (ルカによる福音書 12 章 35 節~)

※ご起立下さい。ご起立に差しさわりのある方は着席のままで構いません。

招きの詞 全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。喜びながら主に仕えよ。／喜び歌い
つつその前に進み出よ。主こそ神と知れ。／主が私たちを造られた。私たちは主のもの。
／主の民、その牧場の羊。感謝して主の門に進み／賛美しつつ主の庭に入れ。／主に感謝
し、その名をほめたたえよ。主は恵み深く、主の慈しみはとこしえに。／そのまことは
代々に及ぶ。

主の祈り 天にましますわらの父よ、ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。み国を來た
らせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も
与えたまえ。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我ら
をこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじの
ものなればなり。アーメン。

使徒信条 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、
イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・
ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目
に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこ
より来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の
教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン。

今月の祈り

次の方々と教会・伝道所・団体を覚えて、祈りましょう。

大室悦郎氏・大賀勝範兄
七戸教会 輪島教会 七尾教会

祈り続ける課題

*高橋マヨさん、内田加代子さん、品田均さん、地花明莉ちゃん。
*自然災害で被災された方と被災教会のために
*教会学校に子どもたちが集まりますように
*難民となり、苦しい生活をしている人たちのために
*平和な世界が訪れますように

レントと灰の水曜日の意味

レントは、イエス様が十字架にかかる前の40日間を覚え、心を静めて過
ごす大切な期間です。自分の信仰生活を振り返り、祈りや節制、隣人愛の行いを
心がけます。日曜日は「主の復活を祝う日」としてレントの日に数えません。そ
のため、暦の上では灰の水曜日から復活祭の前日まで46日ありますが、日曜日6
回を除くと40日になります。

灰の水曜日は、そのレントの始まりの日です。この日、教会（主にカトリック
教会）では額に灰で十字を描いてもらい、「人は土から生まれ、土に帰る」こと
を思い出します。命の尊さと神様への感謝を新たにする日です。

（文責：内田光生）